

# 7-2. 技術検定の受検資格見直しの方向性

## ○ 1級の受検資格（現行）

学 歴	第一次検定	第二次検定
大学（指定学科）	卒業後 3年実務	
短大、高専（指定学科）	卒業後 5年実務	
高等学校（指定学科）	卒業後 10年実務	
大 学	卒業後 4.5年実務	
短期大学、高等専門学校	卒業後 7.5年実務	
高 等 学 校	卒業後 11.5年実務	
2 級 合 格 者	条件なし	2級合格後 5年実務
上 記 以 外	15年実務	

（いずれも指導監督的実務経験1年を含む必要あり）

## ○ 2級の受検資格（現行）

学 歴	第一次検定	第二次検定
大学（指定学科）	17歳以上	卒業後 1年実務
短大、高専（指定学科）		卒業後 2年実務
高等学校（指定学科）		卒業後 3年実務
大 学		卒業後 1.5年実務
短期大学、高等専門学校		卒業後 3年実務
高 等 学 校		卒業後 4.5年実務
上 記 以 外		卒業後 8年実務

## （見直し）

第一次検定	第二次検定
19歳以上 〔 専門性の高い大学 課程履修者は一部 科目を免除 〕	1級技士補として 一定規模以上の工事の 実務経験3年 ※1

※1 下請金額が監理技術者配置を要する金額以上の工事の施工管理実務経験は3年。監理技術者補佐としての経験は1年。その他の経験については5年。  
2級合格者は従前のおり。  
これまでの受検資格については別途経過措置を検討。

## （見直し）

第一次検定	第二次検定
17歳以上 〔 専門性の高い学校 課程履修者は一部 科目を免除 〕	2級技士補としての 実務経験3年 ※2

※2 1級技士補の場合は1年。  
これまでの受検資格については別途経過措置を検討。